

広告

宇部興産中央病院医療最前線

1 シリーズ患者さんに寄り添う専門医療 ⑨



ひんによう

# 頻尿について



泌尿器科  
診療科長  
大見 千英高

頻尿とは「尿が近い、尿の回数が多い」という症状を指します。一般的には起きている時の排尿回数が8回以上、寝ている間に1回以上排尿がある場合を頻尿といいますが、人によってその感じ方は様々で、昼間の尿の回数が8回に満たなくても尿が近いと感じれば頻尿ということになります。

## 【頻尿の原因】

頻尿になってしまう原因には様々なものがあり、代表的なものとして、たまに新聞広告やテレビCMで見聞きするようになった過活動膀胱や、その他、残尿、尿路感染、腫瘍といったものが挙げられます。

過活動膀胱では膀胱に尿があまりたまっていないのに膀胱が勝手に収縮を始めて、急に尿がしたくなつて我慢が出来なくなる様な状態（尿意切迫）と頻尿を認めます。過活動膀胱は40歳以上の成人の8人に1人の割合で認められるとされ、日本国内に800万人以上の患者がいると推定されています。男性では前立腺肥大症に伴う症状の一つとしてよくみられますが、女性の場合には加齢に伴い認められたり、原因がはっきりしない事も多くあります。

残尿とは排尿に行った後でも膀胱内に尿が多く残っている状態で、またすぐに尿で膀胱がいっぱいになるため頻回にトイレに行くこととなります。残尿が多くなる原因としては、進行した前立腺肥大症であったり、脳卒中などの脳やせき髄の病気、糖尿病、子宮がんや直腸がん

の手術などによる膀胱をコントロールする神経に障害をきたした場合などに見られます。

膀胱炎などの尿路感染では膀胱の知覚神経が刺激されるため頻尿となりますが、炎症が改善すれば刺激もとれるため頻尿は短期間で良くなるのが特徴です。また、比較的まれですが頻尿の原因を調べていく中で膀胱がんが見つかることもあります。

## 【まとめ】

以上のように、頻尿といっても様々な原因でおこってきます。今までは、年をとって尿が近くなつてもしかたがないという考えで我慢している方も多かったと思いますが、治療を行うことで症状を軽くできる可能性があります。ただし、効果的に頻尿の症状を改善するには、その原因に合わせた治療が重要になります。例えば同じ頻尿の治療といっても過活動膀胱による頻尿と残尿が多いため起こっている頻尿では膀胱に対する作用が正反対の薬を使う場合もあります。年だからと諦めていた方や、市販のお薬やサプリメントで良くならないという方は一度泌尿器科を受診され、どのような原因で頻尿になっているのか調べたうえで治療を受けてみられることをお勧めします。



宇部興産中央病院は**地域医療支援病院**です



〒755-0151 山口県宇部市大字西岐波750番地  
地域連携室 ☎0836-51-9421

### 専門分野

- 一般泌尿器科学
- 血液浄化療法
- 尿路・性器腫瘍学

### 認定医・専門医・指導医

- 日本泌尿器科学会専門医・指導医
- がん治療認定医
- 透析専門医

### 得意とする診療内容

- 泌尿器科悪性腫瘍の診断と治療